



第 153 号

発 行

沼津地区環境保全協議会

沼津市米山町 6-5

沼津商工会議所

編 集

同会 広報部会



沼津地区環境保全協議会

ひとこと …1

「今後の沼津市の環境行政の動きについて」

沼津市環境政策課

事業所訪問シリーズ …2

静岡ガス株本社ビルを訪ねて

矢崎エナジーシステム(株) 堀内 昌哉

沼津市環境政策課だより …4

会の動き …5

環境を 守るも壊すも あなたの手

今後の沼津市の環境行政の動きについて

沼津市環境政策課

日ごろから、沼津地区環境保全協議会の皆様には、本市の環境行政並びに環境保全につきまして、ご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、コラム執筆の機会を得ましたので、今後の環境行政の動きについてご案内させていただきます。

### <大気汚染防止法関係…水銀大気排出規制の実施>

世界規模で循環している水銀の総量を削減する目的で採択された水俣条約の効力発生後、大気汚染防止法に水銀排出施設が新たに追加されます。

※効力発生は50ヶ国締結の日から90日後となります。

- 水銀排出施設・・・
- (1) 石炭火力発電所
  - (2) 産業用石炭燃焼ボイラー
  - (3) 非鉄金属製造に用いられる精錬及び焙焼の工程
  - (4) セメントクリンカーの製造設備
  - (5) 廃棄物の焼却施設

施行日・・・平成30年4月1日ですが、現在、水俣条約は効力発生していないため（H28.11.10現在35ヶ国が締結）、平成30年4月1日以降に50ヶ国目が締結された場合は効力発生後、90日後に施行となります。

今後、水銀排出施設を所有している事業場につきましては、個別に制度の説明を行う予定ですのでよろしく願いいたします。

### <土壌汚染対策法関係…特定有害物質の追加>

土壌汚染対策法では、現在25物質が特定有害物質に定められていますが、平成29年4月1日から「クロロエチレン」（別名 塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー）が新たに追加されます。

現在、「クロロエチレン」を使用等している、または過去に使用等していた事業場におきましては、事業場内において3,000㎡以上の土地の形質変更を実施する際、土壌汚染状況調査が必要になる場合がありますので、注意してください。

## 「事業訪問シリーズ」

静岡ガス株式会社 本社 ビルを訪ねて

矢崎エナジーシステム(株) 堀内昌哉

2016年12月6日(火)、沼津地区環境保全協議会のメンバー8名で、静岡ガス株式会社本社ビルを訪問致しました。  
静岡ガス株式会社は、1910年に設立され、静岡県中東部を中心に都市ガス事業を展開している会社です。

今回訪問した本社ビルは、2013年3月竣工の地上6階建のビルで、天然ガスと再生可能エネルギーを利用した未来型ビルです。

### 【静岡ガス本社ビル建物概要】

所在地 : 静岡市駿河区八幡1-5-38  
敷地面積 : 8,044㎡  
建築面積 : 2,498㎡  
延べ床面積 : 7,517㎡  
建物階数 : 地上6階  
構造 : 鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造制震構造

2016年1月19日には、一般財団法人省エネルギーセンター主催の「平成27年度省エネ大賞 経済産業大臣賞」を受賞し、同規模の建物との比較では、初年度実績で1次エネルギー37%削減、2年目では57%削減を達成しています。

### 【主な格付と表彰等】

- ・静岡県建築物環境配慮制度 CASBEE静岡 Sランク
- ・平成24年度住宅・建築物のネット・ゼロ・エネルギー化推進事業
- ・静岡県くらし・環境部環境配慮建築物表彰 環境配慮建築物優秀賞
- ・一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センターコージェネ大賞 民生用部門優秀賞
- ・公益社団法人空気調和・衛生工学会 振興賞技術振興賞
- ・一般社団法人設備技術者協会 カーボンニュートラル賞

ビル屋上に設置された天然ガスを燃料とした「発電機(ガスコージェネレーションシステム)」と「太陽光発電パネル」によって、ビル内で使用する電気を発電していますが、まずは可能な限りの自然エネルギーを使い、足りない時だけ発電して無駄がないエネルギーの活用をしています。



今回の訪問で特に特徴的だったのは、「デシカント空調システム」です。

### 【デシカント空調】

静岡ガス本社ビルでは、「デシカント空調」による冷房を行っています。  
「デシカント空調」とは、「乾燥剤(デシカント)」を用いて外気中に含まれる水分を吸着させ、冷房の風の湿度をコントロールする「除湿冷房方式」です。従来の冷房方式と比べて省エネルギーで高温低湿環境を実現することが出来ます。クールビズで推奨されている冷房温度28℃で湿度が低い室内環境(湿度40%)をつくり出す事が出来るシステムです。

## 「事業訪問シリーズ」

従来の「デシカント冷房」では、電気や都市ガスなどの化石燃料を燃やして作った熱で「デシカント」の水分を蒸発させて再生しますが、静岡ガス本社ビルでは「自然エネルギー（太陽熱）」や「コージェネ排熱」を利用して「デシカント」の再生をする事で、電気や都市ガスの使用を最小限に抑えています。



### 【クールヒートトンネル】

建物床下ピットを利用した全長120mの「クールヒートトンネル」は年間を通して20℃前後に維持される為、トンネルを介して外気を取り入れる事で、夏には外気を冷やして温度を下げ、冬は地熱により温める事で冷暖房に使用するエネルギーを削減しています。

### 【井水冷房】

年間を通して17℃程度の井水を地下50mから汲み上げ、外気の冷却に使用しています。使用前の冷たい井水と使用後の温かい井水が混ざるのを避ける為、複数のコンクリート壁で区画された多層連結型の「井水蓄熱槽」に井水を貯水して効率的に冷却を行っています。井水はトイレの洗浄水にも利用する事で節水を図っています。

コージェネレーション排熱と太陽熱を「デシカント冷房」に利用する以外にも、排熱利用型の冷凍機に供給しビル内の冷暖房にも利用しています。さらに熱が余る場合は、給湯の熱源に利用し、徹底的に熱を使い切る効率の高いエネルギーシステムを構築しています。

他にも、煙突効果による自然換気システム、建物4面自然採光とLED照明を組合せた「タスク・アンビエント」照明により、300lxを確保した上での節電なども図っていました。環境に配慮し自然の風を採り入れ建物全体に流すことで、風通しのよい快適な空間を持つビルでした。

これらのシステムを一元管理する「BEMS」を導入し、ビルの電力使用量等を詳細に計測し、データを収集してグラフにするなどの見える化をしてリアルタイムで表示しています。このシステムを活用して、今後の更なるエネルギー消費削減に努めていました。

また、ビル建物はオイルダンパーを備えた制震ブレースを配した制震構造となっており、震災時の揺れが小さい為、災害後の機能回復が早くBCPにも対応しています。

最後に、環境に配慮した技術や工夫が豊富に取り込まれ、BCPにも対応した静岡ガス本社ビルはのこれからのビルが目指す理想だと思いました。今回の訪問に際し、説明・案内をして頂いた静岡ガス株式会社 本社ビルの皆様にお礼を申し上げます。

## 「第7回 めまづエコ活動コンテスト」 表彰式及び発表会を開催しました

本年度開催の「第7回めまづエコ活動コンテスト」は、全5部門合計111組の応募があり、内部選考及び市民の皆様の投票によって大賞・入賞を決定しました。投票の結果、各部門の受賞チームが決定しましたのでお知らせします。

なお、平成29年2月5日（日）、キラメッセぬまづ内におきまして、「2017 めまづフリーマーケットフェスティバル&消費生活展（キラメッセぬまづ）」特設ステージにて、「第7回めまづエコ活動コンテスト」の表彰式と2名の方に活動内容を発表していただきました。



### ◆結果について

部門	受賞	チーム名	タイトル
まちのエコ	大賞	グリーン×クリーン	豊かな町豊かな心を作る豊町
	入賞	愛鷹地区コミュニティー推進委員会エコ推進部会	愛鷹地区 生ゴミゼロ化を目指して
		環美・富士の山	マイクロプラスチックゴミの魚の生態に及ぼす資料集めと勉強会
こどものエコ	大賞	山王台子ども会	子ども会廃品回収
	入賞	沼津市立戸田中学校	御浜海岸清掃
		新沢田町子ども会	地球とお財布に優しい町新沢田町ぬり絵で主張コンテスト
おうちのエコ	大賞	T.Y	生ゴミのたい肥化、2回目
	入賞	大宮山正史	エコカーテンの恵み
		船津春子	朝顔で緑のカーテン
みんなのエコ	大賞	戸田ほたるの会	鑑賞会を目的に生息調査と環境整備
	入賞	環美・富士の山	戸田『健康の森』修景における官民協同活動への参加
		読み聞かせ倶楽部 たちばな	環境保全活動の啓発
みどりのカーテンフォト	大賞	あけぼの保育園	 下香貫連合自治会 (金崎さん)
	入賞	下香貫連合自治会	
		渡辺弘一	
		斉藤理容所	
	大平地区センター職員		

### ◆発表者・発表内容

山田 珠嗣（戸田地区エコリーダー）「受賞した戸田地区の7つの活動について」

金崎 明弘（下香貫連合自治会）「みどりのカーテンフォトでの取り組みについて」

## 会の動き

☆平成28年12月5日

【広報部会】 水と空 第152号発行

☆平成28年12月6日

【先進事例視察研修会】視察先 静岡ガス㈱本社ビル

☆平成28年12月6日

【広報部会】(1) 第153号「水と空」の企画について  
(2) その他

【事業部会】会員交流会

☆平成29年2月14日

【広報部会】 水と空 第153号の校正